

平成29年度事業報告

自：平成29年4月1日

至：平成30年3月31日

我が国経済は、デフレ脱却に向けた政策の効果と欧米や中国の景気回復等に伴い、製造業を中心に順調に回復し、戦後第2位の「いざなぎ景気」を超える状況が続いています。しかし、トランプ政権が鉄鋼等の関税強化を行うなど、保護主義的な貿易政策により世界経済の先行きに不安感を与えています。また、本県経済においては、好景気が持続する一方、モノづくり企業を中心に人材の確保が極めて難しいという問題が顕在化しております。

このようななか、創立55周年を迎えた協会としましては、業界の体質強化とさらなる成長を目指し、日々会員各位が抱えている課題に対処すべく、特に、29年度は『人材の育成・確保』『販路拡大』『会員企業のものづくり力の強化』を重点目標とし、9本の柱の事業について各々の委員会で活動してまいりました。

即ち、モノづくり人材育成対策事業では、小学児童を対象とした「モノづくりサマースクール」、工業系生徒向けの工場見学や高校教諭・産業界との懇談会、在職者向け技術・技能向上に向けた「きでんスクール」等の研修会を実施してまいりました。また、中学生の工業系高校への進学率を高めるため、企業見学会や出張講演会を開催するとともに、普通高校も含む県下全域の進路指導担当教員を対象とした企業見学会を開催しました。

新分野進出支援事業では、県等の協力を得て「医療健康機器分野」進出に向け研究会を開催、専門見本市「メデイカルクリエーションふくしま」へ出展し、IoT・ロボット分野等の講演会や自動車や航空機分野のセミナーも開催いたしました。

「ME X金沢」は、協会の重点事業として29年度で第55回目を数え、工作・加工機械および電機・電子関連機器の流通促進と技術交流の場として、日本海側随一の専門見本市となっております。期間中、セミナーの開催や技能五輪全国大会出場選手の招聘による優れたモノづくりの技に接する特別企画、海外バイヤー商談会を行いました。

また企業巡回を中心とした経営技術相談事業に加え、国際化関連事業では引続きタイ・ベトナムの海外展示会に出展するとともに、新たに29年度はタイ・AEC地域の事業拡大を支援する部会も発足しました。また、中国広東省佛山での販路開拓商談会も出展いたしました。環境対策事業では、従来の環境先進地視察に加え、環境関係の技術や国内外の環境ビジネスの概況を探り、業界組織連携事業では創立55周年を機に協会役員として業界振興に寄与した会員に石川県知事より功労者表彰が行われました。広報・情報提供事業では、機関誌の定期発行や経営動態調査(DI調査)を行い、協会事業活動を始め時代のニーズ等をリアルタイムでHP等で紹介、金沢港利用促進事業においても継続実施してまいりました。

我々を取り巻く経営環境は、日々様々な変化の様相を呈しておりますが、新たな気持ちで会員企業・関係機関各位の連携を一層深め、一段の創意工夫を重ねて業界の更なる飛躍を目指したいと考えております。会員各位の協会事業へのご意見・ご指導を引き続きお願い申し上げます。

平成30年6月20日

一般社団法人石川県鉄工機電協会
会 長 菱 沼 捷 二

I 事業実施状況

1 モノづくり人材育成対策事業

(1) 産業人材の総合的育成・確保のための支援

平成 30 年度の工業系高校の定員維持要望に向けて、協会独自事業として中学校の生徒及び保護者へ本県の基幹産業であるモノづくりのPRを行った。

① 中学生の工業系高校への進学率を高めるための事業

ア. 出張講演会の開催

開催日	内 容
平成 29 年 12 月 4 日(月)	開催校：白山市立松任中学校 講 師：(株)北都鉄工 桑山友梨 氏

イ. モノづくり企業見学会の開催

地区	開催日	参加者数	見学先
白山地区	平成 29 年 8 月 8 日(火)	24 名	津田駒工業(株)

② 工業系高校生の県内就職率を増加させるための事業

ア. 高校教員の企業見学会の開催 (共催：石川県教育委員会)

地元モノづくり企業を周知すべく、能登・金沢・加賀の3地区で高校の進路指導教員(普通高校含む)を対象とした企業見学会を実施した。

地区	開催日	参加者数	見学先
加賀地区	平成 29 年 11 月 30 日(木)	20 名	(株)ソディック加賀事業所
能登地区	平成 29 年 12 月 1 日(金)	21 名	(株)白山石川工場
金沢地区	平成 29 年 12 月 5 日(火)	34 名	高松機械工業(株)

(2) 若者モノづくり啓発・ネットワーク構築の推進

次代を担う子供たちにモノづくりに対する興味を持たせるために、小学生を対象にモノづくりの体験教室や工場見学会を開催。また、将来を担う若者や学校関係者との交流・連携を行った。

① モノづくりサマースクール(小学生対象) モノづくり体験教室 4回

実 習 タイルモザイクアート・木工工作・フラワーアレンジ
アームクローラー・連発式輪ゴム銃・光電子オルゴールの製作

開催日	対象地区	人数	見学先	会場
平成 29 年 8 月 1 日(火)	加賀	40	ジェイ・バス(株)	ポリアクセンター石川
平成 29 年 8 月 2 日(水)	七尾	21	(株)穴水村田製作所	ポリアクレッツ石川
平成 29 年 8 月 3 日(木)	小松	36	大同工業(株)	小松産業技術専門校
平成 29 年 8 月 4 日(金)	金沢	31	(株)金沢村田製作所	ポリアクセンター石川

② 高校生を対象とした工場見学会及びモノづくり講演会

・高校生の工場見学会

鉄工機電業界の現状を知ってもらうために、工業系高校の生徒を対象に工場見学会を実施。(6校、計447名、バス11台)

開催日	実施校	学年	人数	見学先
平成 29 年 6 月 7 日(水)	県立工業	3	84	石川県鉄工団地(協)、 津田駒工業(株)、中村留精密工業(株)
平成 29 年 7 月 13 日(木)	小松工業	1	84	旭丘団地(協)、(株)トランテックス
平成 29 年 9 月 26 日(火)	大聖寺実業	1	79	長津工業(株)、(株)ソディック

平成 29 年 11 月 15 日(水)	市工工業	2	43	旭丘団地(協)、石川県鉄工団地(協)
平成 30 年 1 月 22 日(月)	七尾東雲	2	73	中村留精密工業(株)、 (株)NTN 羽咋製作所
平成 30 年 2 月 1 日(木)	羽咋工業	2	84	北陸 KTC ツール(株)、鹿島興亜電工(株) (株)NTN 能登製作所、(株)西野製作所

・ 高校生のモノづくり講演会

工業系高校生に対し、モノづくりの大切さを伝えるモノづくり講演会を開催。

開 催 日	実施校	学年	人数	講 師
平成 29 年 11 月 3 日(金)	羽咋工業	全	388	中村留精密工業(株) 生産本部 第二生産部組立二課 主任補 永谷 進 氏
平成 29 年 12 月 7 日(木)	県立工業	2	84	(株)DAISE 代表取締役 大久保龍司 氏

③ 工業系高校優良卒業生等の表彰

・ 工業系高校優良卒業生の表彰

高等学校工業系学科を優秀な成績で卒業し、県内会員企業に就職する優良卒業生に対し、協会会長表彰を実施。

開催日：平成 30 年 2 月 15 日(木)

場 所：石川県鉄工会館 2 階会議室

表彰者：7 校 7 名

学 校 名	学 科	氏 名
石川県立大聖寺実業高等学校	電子機械科	石橋 稜太
石川県立小松工業高等学校	機械科	道上 蒼太
石川県立工業高等学校	機械システム科	川嶋 和馬
金沢市立工業高等学校	機械科	佐野 師惟
石川県立金沢北陵高等学校	総合学科	横場 巧巳
石川県立羽咋工業高等学校	電子機械科	茶畑慎太郎
石川県立七尾東雲高等学校	電子機械科	三熊 浩基

・ 優良学生の表彰

石川職業能力開発短期大学校を優秀な成績で卒業し、県内会員企業に就職する優良卒業生に対し、協会会長表彰を実施。

開催日：平成 30 年 3 月 16 日(金)

場 所：石川職業能力開発短期大学校

表彰者：生産技術科 森田真一郎

電子情報技術科 沖野恭彦

④ 石川県高等学校教育研究会工業部会との交流

工業部会所属の教員を対象に会員企業見学後、モノづくり企業との懇談会を開催。

・ 高校教員の企業見学会

開催日：平成 29 年 12 月 7 日(木)

見学先：(株)アクトリー太陽光発電研究所

参加者：22 名

・工業系高校教員との懇談会

開催日：平成 29 年 12 月 7 日(木)

会 場：石川ハイテク交流センター

参加者：高校 8 校 22 名、企業 50 社 50 名

テーマ：企業と高校の今後の連携について 他

(3)「きでんスクール」の開催

(4)「きでんモノづくり技能継承スクール」の継続実施

人材のレベルアップを図ることを目的として研修事業（教育訓練）を実施した。

(24 ページ参照)

(5)「ビジネスサポートスクール」

開催日・会場	内 容
平成 29 年 11 月 7 日(火) 石川県鉄工会館	テーマ：「働き方改革、中小企業が目指す働き方改革とは」 講 師：末正 哲朗 氏 (特定社会保険労務士) テーマ：「働き方改革のヒントがここに」 ～奉行流働き方改革で実現する業務改善セミナー～ 講 師：(株)オービックビジネスコンサルタント 参加者：30 名
平成 30 年 2 月 23 日(金) 金沢市ものづくり会館	平成 30 年度国・県の主要事業、各支援機関の取組み・支援策等について テーマ：「平成 30 年度県予算(商工労働部関係)と経済産業省関連の予算について」 講 師：中富 大輔 氏 (石川県商工労働部産業政策課長) テーマ：「中小機構の経営支援施策について」 講 師：早川 光明 氏 (中小機構北陸支部 経営支援課長) テーマ：「日本政策金融公庫の経営支援策について」 講 師：笠井 琢磨 氏 (日本政策金融公庫金沢支店 中小企業事業融資課長) テーマ：「JICA の中小企業海外展開支援について」 講 師：仁田 知樹 氏 (JICA 北陸支部長) 参加者：50 名

(6) 次世代経営者育成塾

経営・技術の伝承と革新、グローバル化への展開、岐路決断について、先輩経営者から話を伺うとともに、工場見学を実施。

開 催 日	内 容
平成 29 年 8 月 29 日 (火)	テーマ：次代を担う皆さんへ 講 師：津田駒工業(株) 代表取締役会長 菱沼捷二 氏 参加者：26 名
平成 29 年 10 月 6 日 (金)	テーマ：マネジメントとは 講 師：P F Uブルーキャッツ 監督 寺廻 太 氏 参加者：10 名
平成 30 年 1 月 30 日 (火)	テーマ：地域と共に生きる 講 師：(株)能作 代表取締役 能作克治 氏 参加者：9 名

(7) U I ターンマッチングの継続推進

熟練技能者不足に直面する状況を踏まえ、都市部における本県出身者（新卒者を含む）確保等の取り組みを「いしかわ就職・定住総合サポートセンター（I L A C）」など関係行政機関と協力、連携した。

① 産業競争力強化に向けた高度専門人材獲得促進事業

経営企画や営業戦略の構築、新製品開発による市場開拓、製造や営業の中核となる県外からの移住者の雇用に要する経費の 80%を補助する「産業競争力強化に向けた高度専門人材獲得促進事業」について、企業への P R 及び申請企業の一連の手続きの作成指導等を行った。

補助率：80%

補助限度額：3,000 千円／名

補助対象期間：6 ヶ月

申請件数 事業計画書提出企業：24 社／37 名

補助金申請書提出企業：15 社／22 名

2 新分野進出支援事業

(1) 新分野への参入・展開の継続推進

業界の新分野進出を図るため、将来に向けて新たな産業分野展開に向けた取り組みを関係機関の協力のもと実施。

① 医療・健康機器分野

<研究会の継続>

平成 23 年 4 月に発足した「医療健康機器研究会」は 7 年目となり、今年度は特に医療介護関連機器分野に向けた取り組みを実施した。

開催日・会場	内 容
平成 29 年 5 月 12 日 (金)	第 1 回研究会 テーマ：経済産業省における医療機器産業政策について 講 師：遠山 毅 氏 (経済産業省商務情報政策局 医療・福祉機器産業室長) テーマ：医療介護機器産業の今後の方向性について

石川県地場産業振興センター	講 師：坂本 郁夫 氏 (パラマウントベット(株)取締役 新事業戦略担当) 参加者：50 名
平成 29 年 8 月 4 日(金) 金沢市ものづくり会館	第 2 回研究会 テーマ：医療介護機器への新規参入について 講 師：辻野 幸夫 氏 (医療法人社団康人会 副理事長(医学博士)) 参加者：32 名
平成 29 年 8 月 7 日(月) 石川県鉄工会館	医療(医工連携)講演会 テーマ：医療機器分野における医工連携の現状 講 師：新谷 一博 氏 (金沢工業大学工学部教授) 参加者：24 名
平成 29 年 9 月 9 日(土) ～10 日(日)	第 59 回全日本病院学会 i n 金沢大会への出展 内 容：全日本病院学会の趣旨に賛同する医療関連機器類への出展 主 催：(公社)全日本病院協会 会 場：石川県立音楽堂 B 1 F 交流ホールほか 参加者：会員 4 社及び事務局 出展者：54 社
平成 29 年 10 月 25 日(水) ～26 日(木)	メディカルクリエーションふくしま 2017 への出展 内 容：医療健康機器展への出展 主 催：メディカルクリエーションふくしま実行委員会 会 場：ビッグパレットふくしま／福島県郡山市 参加者：研究会メンバー 4 社及び事務局 出展者：227 社・団体
平成 30 年 2 月 27 日(火)	医療機器メーカー等視察 視察先：(株)シャルマンメディカル事業部(福井県鯖江市) 参加者：33 名

<医工融合技術を生かした医療機器の創製に関する研究会の開催>

金沢工業大学「医工融合技術研究所」と合同開催

開催日・会場	内 容
平成 29 年 6 月 9 日(金) 金沢工業大学 扇が丘キャンパス	第 1 回(第 13 回)研究会 テーマ：緊急脱出機構を備えたカプセル内視鏡の開発 講 師：高野 則之 氏 (金沢工業大学工学部教授) テーマ：新たな肩関節の治療戦略、リバーズ型人口肩関節全置換術について 講 師：三井田 一史 氏 (Zimmer Biomet エクストリミティ & スポーツ メディシン事業部シニアプロジェクトマネージャー) 等 参加者：55 名

平成 29 年 8 月 4 日(金) 金沢工業大学 扇が丘キャンパス	第 2 回(第 14 回)研究会 テーマ：中小機械部品メーカーの医療機器への取組み 講 師：吉松 宣明 氏 (マルホ発條工業(株)先端部品事業部) 等 参加者：50 名
平成 29 年 11 月 17 日(金) 金沢工業大学 扇が丘キャンパス	第 3 回(第 15 回)研究会 テーマ：振動による褥瘡ケア機器の開発 講 師：木下 眞 氏 (グローバルマイクロニクス取締役社長) テーマ：血液浄化器の新規開発状況と今後の課題 講 師：横川 理史 氏 (ニプロ(株)) 等 参加者：50 名

<医工連携フォーラムの開催>

主催：金沢工業大学、金沢医科大学

金沢工業大学「医工融合技術研究所」と合同開催

開催日・会場	内 容
平成 30 年 2 月 24 日(土) 金沢医科大学医学教育棟	第 9 回医工連携フォーラム [基調講演] テーマ：金融機関から見た医工連携の意義、そして出口戦略 講 師：齊藤 成人 氏 (株)日本政策投資銀行北陸支店 企画調査課長) [研究プロジェクト紹介] テーマ：催奇形性スクリーニングのための超迅速透明骨格標本作製プロトコル開発と自動化の可能性 講 師：八田 稔久 氏 (金沢医科大学 医学部解剖学Ⅰ) テーマ：石川プレミアムブランド金賞を受けて ～新人特定医療従事者に役立つものづくり～ 医工連携から生まれたオリジナル商品 講 師：梶井 伸栄 氏 (石川可鍛製鉄(株)) 紺家千寿子 氏 (金沢医科大学教授) 等 参加者：122 名

② 自動車機器分野

開催日・会場	内 容
平成 29 年 12 月 11 日(月)	自動車セミナーを開催 テーマ：環境対応と自動車技術の最新動向について ～将来の自動車産業の行方について、我々産業界 はどう対処すべきか～ 講 師：松島 正秀 氏 (一般社団法人日本自動車部品工業会 技術担 当顧問)
金沢東急ホテル	参加者：90 名

③ 航空機分野

開催日・会場	内 容
平成 29 年 12 月 18 日(月)	航空機セミナーの開催 テーマ：航空機産業の将来動向と今後の展望について 講 師：並木 祐之 氏 (川崎重工業㈱常務取締役 宇宙航 空カンパニープレジデント)
石川県地場産業振興センター	参加者：90 名

メルマガの配信

VRテクノセンターコーディネーター 川合勝義氏・川崎重工業㈱航空宇宙カンパニー
岐阜工場社友 榎 達朗氏発刊の航空機業界の時事メルマガを航空機研究会員に随時配信

④ 最新加工技術研究会の開催

金沢工業大学「最新加工技術に関する研究会」と合同開催

開催日・会場・参加者	内 容
平成 29 年 8 月 25 日(金)	第 1 回(第 64 回)研究会 テーマ：平滑化と材質改善を同時に実現するパニシング加工 講 師：岡田 将人 氏 (福井大学大学院工学系研究科准教授) テーマ：難削材加工技術と除去加工とレーザ加工技術の融 合による工程集約技術紹介 講 師：石原 洋成 氏 (オークマ㈱技術本部先端技術開発課長)
金沢工業大学 先端材料創製技術研究所 (石川ソフトリサーチパーク)	参加者：42 名
平成 29 年 12 月 15 日(金)	第 2 回(第 65 回)研究会 テーマ：新しくなったマシニングセンタの精度試験規格 講 師：齋藤 明德 氏 (日本大学工学部機械工学科教授) テーマ：無線多機能ホルダシステムによる加工現象モニタリ ング 講 師：松田 亮 氏 (㈱山本金属製作所 岡山研究開発センター研究開発 G)
金沢工業大学 先端材料創製技術研究所 (石川ソフトリサーチパーク)	参加者：32 名

⑤ 環境機器、環境ビジネス

開催日・会場	内 容
平成 29 年 10 月 16 日(月)	太陽光発電装置の視察 視察先：(株)アクトリー太陽光発電研究所(白山市) 参加者：37 名
平成 30 年 3 月 9 日(金) 金沢東急ホテル	テーマ：IoT がつくるエコシステムとものづくり 講 師：井上 岳一 氏 (日本総合研究所 創発戦略センター シニアマネージャー) 参加者：50 名

⑥ ロボット分野

開催日・会場	内 容
平成 29 年 9 月 5 日(火) 金沢市ものづくり会館	第 1 回、ロボットセミナー テーマ：自律型搬送ロボットが生産現場を一変する ～フレキシブルな自動化ラインを実現する自律型ロボットの活用～ 講 師：神尾 幸孝 氏 (オムロン(株)営業本部ロボット推進プロジェクト チームリーダー) 参加者：68 名
平成 29 年 11 月 1 日(火) 金沢市ものづくり会館	第 2 回、ロボットセミナー テーマ：e-F@ctory と智能化ロボットが実現する自動化ソリューション 講 師：伊藤 淳之 氏 (三菱電機(株)名古屋営業所 ロボット製造部 ロボットテクニカルセンター) テーマ：三菱電機ロボットを活用したシステム導入事例紹介 講 師：西岡 清光 氏 (三菱電機システムサービス(株)機電事業推進センター 事業企画部 AD グループ) 参加者：46 名
平成 30 年 3 月 23 日(金)	ロボット自動化システムの視察 視察先：津田駒工業(株) (ロボットシステムインテグレーション事業) 参加者：17 名

⑦ IoT 分野（主催：一般社団法人石川県情報システム工業会）

共催事業として開催

開催日・会場	内 容
平成 29 年 6 月 8 日(木)	第 1 回 IoT セミナー テーマ：町工場でも成果の出る IoT～昭和の機械も接続～ 講 師：木村 哲也 氏 (アイスマートテクノロジーズ(株)代表取締役社長) 黒川 龍二 氏

金沢東急ホテル	(アイスマートテクノロジーズ㈱執行役 C00) 参加者：77 名
平成 29 年 9 月 1 日(金) 石川県地場産業振興センター	第 2 回 IoT セミナー テーマ：世界と戦う中小企業のものづくり ～生産性向上への取り組みと成長分野への参入～ 講 師：林 英夫 氏（武州工業㈱代表取締役社長） 参加者：88 名
平成 29 年 10 月 27 日(金) 石川県地場産業振興センター	第 3 回 IoT セミナー テーマ：下町 町工場の挑戦 講 師：浜野 慶一 氏（㈱浜野製作所代表取締役社長） 参加者：81 名
平成 29 年 12 月 7 日(木) 石川県地場産業振興センター	第 4 回 IoT セミナー テーマ：労働人口減に対応した中小企業用「IoT ツール」の構築 講 師：兼子 邦彦 氏（小島プレス工業㈱総務部参事） 参加者：81 名

(2) 地域（産地）間交流・視察

会員企業の新規・新分野への進出・受注開拓力の育成に寄与するため、積極的に県内外を問わず地域（産地）の視察や地域間の交流を行った。

ア. 長野県方面

開催日：平成 29 年 10 月 2 日(月)～ 3 日(火)

視察先：東洋精機工業㈱、㈱ハーモニック・ドライブ・システムズ

参加者：24 名

イ. 太陽光発電装置の視察（再掲）

開催日：平成 29 年 10 月 16 日(月)

視察先：㈱アクトリー太陽光発電研究所

参加者：37 名

ウ. 新潟県方面

開催日：平成 29 年 10 月 23 日(月)～24 日(火)

視察先：㈱南雲製作所、フジイコーポレーション㈱、㈱田中衝機工業所

参加者：15 名

エ. 医療機器メーカーの視察（再掲）

開催日：平成 30 年 2 月 27 日(火)

視察先：㈱シャルマンメデイカル事業部

参加者：33 名

オ. ロボット自動化システムの視察（再掲）

開催日：平成 30 年 3 月 23 日(金)

視察先：津田駒工業㈱ロボットシステムインテグレーション事業

参加者：17 名

3 設備・経営資金支援相談事業

(1) 延払による機械設備貸与

昭和 43 年度から実施している本制度は、設備投資をおこなう機械金属、電機、電子関係の企業および協同組合に対し、経営計画の助言と指導を行うことにより、自主的な安定経営確立に寄与することや新鋭設備の貸与を通じて県内企業の競争力向上を目的に実施している。

- ① 新規事業枠 10 億円
- ② 現行貸与料 年 2. 75%

<貸与決定状況>

2 社 3 台 27,800 千円

(2) 石川県の利子補給制度

<利子補給率>

- ① 「一般分」 年 0. 50%
- ② 「[㊟]生産性向上支援分」「不況業種分」「革新・連携・転換分」
「過疎・準過疎地域分」 いずれか 1 つに該当 年 0. 75%
- ③ 上記②のうちいずれか 2 つに該当 年 1. 00%
- ④ 上記②のうちいずれか 3 つに該当 年 1. 25%
- ⑤ 上記②のうち全てに該当 年 1. 50%
- ⑥ 「小規模事業者（従業員数 20 人以下）」は、
上記①、②、③、④、⑤に上乗せ 年 0. 25%

(3) 市及び町の利子補給制度

上記の県の利子補給制度のほか、下記のとおり 10 市 7 町が利子補給を実施している。

地 域	利子補給率/年	年上限	期 間
小松市	1. 25%	60 万円	3 年間
加賀市・羽咋市・津幡町・宝達志水町	1. 40%		
金沢市・七尾市・白山市（*拡充）・能美市（*拡充） 志賀町・内灘町	1. 50%		
穴水町・能登町	1. 75%		
野々市市・かほく市・川北町・輪島市・ [㊟] 珠洲市	2. 00%		

4 見本市等開催事業

(1) 第 55 回機械工業見本市(ME X 金沢)の開催

金属工作・加工機械及びその関連機器並びに電機・電子関連機器等の流通促進と技術交流を図り、産業と貿易の振興発展に寄与することを目的とする。

<ME X 金沢 2017>

“技術から つながる広がる 夢・未来” をテーマに下記のとおり開催

会 期：平成 29 年 5 月 18 日(木) ～ 20 日(土)

会 場：石川県産業展示館 3、4 号館

出展者数：218 社(212 社・6 団体) 出展規模：658 小間

来場者数：55,217 名

後 援：石川県、石川県市長会、石川県町長会、石川県商工会議所連合会、石川県商
工会連合会、ジェトロ金沢

協 賛：(一社)日本工作機械工業会、日本精密機械工業会、(一社)日本鍛圧機械工業会 他

① 第 55 回記念講演会

開 催 日：平成 29 年 5 月 17 日(水)

会 場：石川県地場産業振興センター新館「コンベンションホール」

テ ー マ：現場力を鍛える

講 師：遠藤 功 氏 (株)ローランドベルガー会長)

参加人数：178 名

② 記念セミナーの開催

開催日・会場	内 容
平成 29 年 5 月 18 日(木)	テーマ：省エネルギーへの取組み～購入電力半減活動～ 講 師：林 譲二 氏(コマツ生産本部栗津工場 生産技術部長) 参加者：104 名 共 催：日本機械学会北陸信越支部
平成 29 年 5 月 19 日(金)	テーマ：産業用ロボット市場の現状と最新動向 講 師：小平 紀生 氏 (一社)日本ロボット工業会 システムエンジニアリング部会長) (三菱電機(株)機器事業部 主席技監) 参加者：141 名
平成 29 年 5 月 20 日(土)	テーマ：昭和の取り組む金属チタン加工製品の開発と技術的課題 講 師：高安 輝樹 氏 (株)昭和 代表取締役社長) 参加者：52 名

③ 特別企画

・技能五輪選手の技に学ぶ

(株)日立製作所インダストリアルプロダクツビジネスユニットから技能五輪全国大会
メダリスト等(競技職種：旋盤・機械組立て)を招き、その作業に望む態度、動作の見
学を通じて生産活動に携わる方々にモノづくり能力向上の機会を提供。

会 場：石川県産業展示館 2 号館特設会場

選手等：(株)日立製作所インダストリアルプロダクツビジネスユニット

(選手 2 名、コーチ 2 名)

日 程：5 月 18 日(木)、5 月 19 日(金)各 2 回、高校性対象

旋盤：技能検定 2 級課題を実演

機械組立て：技能検定課題を実演

5 月 20 日(土)2 回、一般対象

旋盤：技能五輪級課題を実演

機械組立て：技能五輪要素を実演

見学者：延べ 661 名

共 催：石川県職業能力開発協会、ポリテクセンター石川、石川県立金沢産業技術専
門校、石川県高等学校教育研究会工業部会

・海外バイヤー招聘商談会の開催

海外企業 3 社(タイ 2 社、ベトナム 1 社)と 45 社が商談

- ・ロボット相撲ME X場所

会 場：石川県産業展示館 2号館特設会場

日 程：5月20日(土)

工業部会(県内工業系高校)と県外工業高校等からロボット23台参加によるロボット相撲の実施

④ 企画展示

- ・石川地区大学(金沢大学、金沢工業大学、石川職業能力開発短期大学校)など教育機関による産学連携の現状を展示
- ・いしかわモノづくり産業遺産のパネル展示

⑤ その他

- ・全出展者へ55回展出展感謝状贈呈

5 経営技術相談事業

(1) 巡回総合相談及び個別巡回相談

会員企業を巡回訪問し、必要に応じて各関係機関と連携を図りながら、技術サポーターや経営指導員が会員の直面している課題等に対し、積極的に相談に応じた。

○主な指導内容

- ・会員小規模企業を中心に訪問巡回、訪問時での様々な要望に関係機関の協力を得て対処
- ・融資や機械設備相談を受け、関係機関の協力を得て対処
- ・ホームページ掲載での協会事業PRや平成29年度公的支援制度等各種助成金制度のPR、特に国の「中小企業ものづくり支援施策」等の案内及び研修内容カリキュラムを周知し、会員企業の利便を図った。(協会HP <http://www.tekkokiden.or.jp> に掲載)
- ・DI調査に付随し主な企業に出向き、定点観測調査を実施

○地域別相談件数

地 区	件 数
加賀市	36
小松市	86
能美市、川北町	38
白山市	141
金沢市	223
野々市市	19
津幡町以北	88
計	526

○内容別相談件数

内 容	件 数
事業計画・業況	255
財務管理改善(貸与等)	88
生産、技術指導	7
研修・人材育成	23
その他	153
計	526

(2) 技術サポーターによる指導

現場での基礎技術レベルのアップを図るべく、協会が委嘱した実務経験豊かなサポーターが講師となり、ポリテクセンター石川で技術セミナー(基礎編)を開催した。

開催日・会場	内 容
平成 29 年 5 月 26 日(金)	テーマ：生産管理概論 ～生産管理の役割、モノづくりと改善 講 師：井上 照雄 氏 参加者：20 社 43 名
平成 29 年 6 月 2 日(金)	テーマ：鋳物概論 ～鋳物の歴史、役割、生産と工程 講 師：今西 和夫 氏 参加者：16 社 35 名
平成 29 年 6 月 20 日(火)	テーマ：原価管理活動 ～原価管理の手法 講 師：木村 保一 氏 参加者：14 社 37 名
平成 29 年 6 月 30 日(金)	テーマ：溶接概論 ～溶接法の種類、施工管理 講 師：清水 靖夫 氏 参加者：10 社 20 名

(3) 工業デザインの開発力促進

デザインを経営資源と位置づけ、デザイン人材の育成を通じて、国内外市場での競争力のある商品の実現を目指す。

・「デザイン実践研修」

(内容) 第四次産業革命と言われるイノベーション時代を先駆けるためには、ブレークスルーとブレークダウンのハイブリット思考の獲得と実践が、革新的なビジネスの扉を開く。ビジネスを独創的にする方法と、確実にビジネス化する「肝」を習得する。

講 師：馬場 了 氏 (㈱クルー 代表取締役)

実施時期：第 1 回 平成 30 年 2 月 28 日(水)

第 2 回 平成 30 年 3 月 22 日(木)

参 加 者：5 社 10 名

(4) 補助金・助成金の手引きの電子化

国、県、市町をはじめとする平成 29 年度の公的支援制度等について、リアルタイムに情報を提供するため、協会ホームページ・機関誌「てっこうきでん」に掲載し、経営の参考に寄与した。

また、会員企業の必要に応じ、さらに詳細な制度内容等を F A X 等により送付した。

6 環境対策事業

(1) 環境先進地・企業との交流・視察会等の開催

開催日：平成 29 年 7 月 6 日(木)～ 8 日(土)

視察先：対馬市役所等

参加者：12 名

(2) 太陽光発電装置の視察

開催日：平成 29 年 10 月 16 日(月)

視察先：(株)アクトリー太陽光発電研究所

参加者：37 名

(3) 環境機器、環境ビジネス講演会の開催

開催日：平成 30 年 3 月 9 日(金)

会 場：金沢東急ホテル

テーマ：「IoT がつくるエコシステムとものづくり」

講 師：井上 岳一 氏 日本総合研究所 創発戦略センター シニアマネージャー

参加者：50 名

(4) 環境にやさしい工場団地研究会との連携

モデル団地として先駆的活動に取り組みをしている旭丘団地(協)、石川県鉄工団地(協)、粟生工業団地振興会及び石川県鋳物工業(協)の継続活動を支援する。

7 国際化関連事業

本県業界が、グローバル化、ボーダレス化の進む世界の現状を調査確認や企業の幹部と交流懇談の場を持つために現地経済視察団を派遣した。

また、県内企業等が、販路開拓や進出を模索するための海外で開催される展示会(ベトナム、タイ)・商談会(タイ、中国)に出展して市場調査や現状を確認するとともに、今年度は、東南アジア地域でビジネス展開を図る企業のために、新たなビジネスネットワークの構築を目的としたタイ・AEC ビジネス促進部会を設立した。

その他、海外に関心のある企業に関係機関の協力を得て、情報提供を行うと共に海外関連の講演会を開催した。

(1) 国外先進地(企業)及び地元進出企業との国際交流・視察

タイ(バンコク)、マレーシア(クアラルンプール) 経済視察

日 程：平成 30 年 2 月 3 日(土)～ 9 日(金)

参加者：21 名

訪問先：＜バンコク＞ Thailand Industrial Fair2018、

Thai Rung Union Car Public Co.,Ltd、タイ・AEC ビジネス促進部会発足会・記念講演会・記念懇親会へ参加

＜クアラルンプール＞ ジェトロ・クアラルンプール事務所、

WTW GLOBAL ENGINEERING SDN.BHD、CS YAP GROUP COMPANIES、
日成ビルド工業立体駐車場

(2) 国際経済情勢の把握(セミナー等の開催)

開催日：平成 29 年 10 月 31 日(火)

会 場：金沢東急ホテル

テーマ：メキシコ自動車産業進出に伴う現状

講 師：森井 誠 氏(元メキシコ・ホンダ社長)

参加者：61 名

(3) 東南アジア等海外販路開拓の支援（海外展示会出展）

① ME X金沢2017「海外バイヤー招聘商談会」（再掲）

開催日：平成29年 5月18日(木)～19日(金)
会場：石川県産業展示館（各出展者のブース）
バイヤー：3社3名（タイ2社、ベトナム1社）
参加企業：27社（ME X金沢出展企業、及び会員企業）
商談件数：45件

② Mfair ものづくり商談会2017（タイ・バンコク）

（同時開催：Manufacturing Expo2017）

会期：平成29年 6月21日(水)～23日(金)
会場：BITEC
参加者：4社（かがつう(株)、(株)小林製作所、東亜電機工業(株)、
メカトロ・アソシエーツ(株)）
商談件数：47件（内、成約見込：販売163,400千円、調達120,000千円）

③ METALEX VIETNAM2017（ベトナム・ホーチミン）

会期：平成29年10月12日(木)～14日(土)
会場：Saigon Exhibition & Convention Center
出展者：5社（澁谷工業(株)、津田駒工業(株)、東亜電機工業(株)、
(株)徳野製作所、松本機械工業(株)）
来場者数：12,564名
商談件数：106件 成約見込：43,000千円

④ Thailand Industrial Fair2018（タイ・バンコク）

会期：平成30年 2月 1日(木)～ 4日(日)
会場：BITEC
出展者：4社（アサヒ装設(株)、京町産業車輛(株)、松本機械工業(株)、
メカトロ・アソシエーツ(株)）
来場者数：21,627名
商談件数：144件 成約見込：57,000千円

⑤ ㊦タイ・ビジネス促進部会の設立

【タイ・AECビジネス促進部会発足式・記念講演会・記念懇親会の開催】

開催日：平成30年 2月 5日(月)
会場：ホテル ソフィテルバンコクスクンビット7階ボールルーム

<発足式>（15:00～16:15）・・・・・・下記、24社で発足

(株)アイデン、アサヒ装設(株)、(株)板尾鉄工所、上田運輸(株)、(株)江沼チエン製作所、
かがつう(株)、(株)梶製作所、(株)キタムラ産業塗装、京町産業車輛(株)、共和産業(株)、
シシクアドクライス(株)、澁谷工業(株)、大同工業(株)、高松機械工業(株)、玉田工業(株)、
(株)月星製作所、長津工業(株)、(株)ノガミコーポレーション、(株)ノトアロイ、(株)白山機工、
(株)別川製作所、(株)村谷機械製作所、メカトロ・アソシエーツ(株)、(株)横山商会

- ・ 開会あいさつ 山本洋志国際委員会委員長
- ・ 祝 辞 石川県知事（代理：石川県商工労働部産業政策課
課長補佐 成田 満 氏）
北國銀行代表取締役専務 杖村修司 氏

- ・ 会議
 - ・ 会則について
 - ・ 役員（会長・副会長）について
 - ・ 活動方針等について
- ・ 部会参加企業のプレゼンテーション（１社あたり１０分程度）
 - ・ (株)アイデン 代表取締役社長 池内保朗 氏（ベトナム）
 - ・ KAGA(THAILAND)Co.,Ltd. Managing Director 杉田康幸 氏（タイ）
 - ・ (株)梶製作所 専務取締役 梶 司郎 氏（インドネシア）
 - ・ シンクアドクライス(株) 代表取締役社長 家倉平八 氏（ラオス）

<記念講演会>（16：30～17：45）・・・・・・参加者 62 名

- ・ 講 師：GDM（THAILAND）代表取締役 高尾博紀 氏
経済誌「Arayz」発行
テーマ：「タイ・ASEANを知る～過去から現在そして未来～」
- ・ 講 師：en world Recruitment(Thailand)Co.,Ltd 下川ゆう 氏
テーマ：「タイの最新の人材市場について」

<記念懇親会>（18：00～19：30）・・・・・・参加者 71 名

⑥ ㊦東南アジアインフラ関連需要 FS 調査（JAPAN ブランド育成支援事業）

成長市場として期待される東南アジアにおいて、マレーシア、ベトナム、ミャンマーという市場成熟度が異なる３か国を対象に、急拡大を続けるインフラ関連市場の需要動向の確認と効果的な販路開拓のため、企業訪問や展示会見学、関係機関との懇談などでFS調査を行った。

日 程	訪問国・訪問先	参加企業
平成 29 年 10 月 22 日(日) ～10 月 26 日(木)	【マレーシア・クアラルンプール】 ・ JETROクアラルンプール事務所 ・ JICAクアラルンプール事務所 ・ 下水道管理機関（Indah Water Konsortium(IWK)SDN BHD） ・ 国家水サービス委員会（Suruhanjaya Perkhidmatan Air Negara(SPAN)） ・ その他 現地企業	・ (株)アルパイン 設計事務所 ・ (株)北菱
平成 29 年 10 月 25 日(水) ～10 月 29 日(日)	【ミャンマー・ヤンゴン】 ・ JICAヤンゴン事務所 ・ JETROヤンゴン事務所 ・ MYAMMER WATER 2017 ・ その他 現地企業	・ (株)アルパイン 設計事務所 ・ タケダ機械(株) ・ 玉田工業(株)
平成 29 年 11 月 6 日(月) ～11 月 10 日(金)	【ベトナム・ホーチミン】 ・ JETROホーチミン事務所 ・ JICAホーチミン事務所 ・ VIET WATER 2017 ・ ホーチミン市洪水対策センター （Steering Center of the urban Flood Control program (SCFC)） ・ その他 現地企業	・ 玉田工業(株) ・ (株)北菱

(4) 中国機械分野ビジネスマッチング支援事業

F B C 広東2017 ものづくり商談会 i n 南海出展（中国・広東省佛山）

会 期：平成 29 年 11 月 15 日(水)～16 日(木)

会 場：インターコンチネンタルホテル佛山（広東省佛山市南海区）

参 加 者：5 社（石川可鍛製鉄㈱、京町産業車輛㈱、㈱タガミ・イーエクス、
東亜電機工業㈱、肥田電器㈱）

来 訪 者：160 社（中国、台湾、欧米、日系企業）

商談件数：23 件（ブース内で）

8 広報・情報提供事業

(1) 広報・情報提供事業の充実

① 機関紙「てっこうきでん」を年 4 回発行

発行日	主な内容
平成 29 年 4 月 1 日	・会長あいさつ「業界の更なる飛躍を目指す」 ・ME X 金沢 2017 開催 ・平成 29 年度石川県予算に対する要望 ・平成 29 年新年会員懇親会等開催 ・協会トピックス (工業系高校優良卒業生表彰式、工業系高校への出張講話、医療健康機器研究会、ビジネスサポートスクール、環境講演会) ・青年部会だより ・D I 調査結果 ・平成 29 年度研修スケジュール、協会スケジュール [別紙] ・平成 29 年度延払による機械設備貸与の利子補給制度の拡充 ・産業競争力強化に向けた高度人材獲得促進事業補助金案内
平成 29 年 7 月 1 日	・平成 29 年度通常総会開催 ・新任役員の紹介 ・正副委員長の紹介 ・平成 29 年度協会事業計画補正の概要 ・ME X 金沢 2017 開催結果 ・青年部会だより ・協会トピックス (医療健康機器研究会、M fair ものづくり商談会(inタイ・バンコク)) ・D I 調査結果 ・平成 29 年度研修スケジュール、協会スケジュール
平成 29 年 10 月 1 日	・菱沼会長を講師に迎え青年部会研修会を開催 ・協会トピックス (モノづくりサマースクール、中学生・高校生モノづくり企業見学会、医療介護支援機器セミナー、医工連携講演会、第 59 回全日本病院学会 in 石川企業展示会出展、環境委員会視察会、ロボットセミナー) ・青年部会だより ・金沢港利用促進会議トピックス ・D I 調査結果

平成 30 年 1 月 1 日	・平成 29 年度研修スケジュール、協会スケジュール [別紙] ・平成 29 年度石川県 9 月補正予算等支援策 ・会長あいさつ『『新しい働き方を目指す社会』と共に発展を』 ・平成 29 年度業界振興懇談会 ・役員功労者表彰式、第 53 回功労者・永年勤続者表彰式を開催 ・青年部会創立 30 周年記念講演・記念式典 ・協会トピックス (METALEX VIETNAM2017 (ベトナム・ホーチン)、工業系高校教員&モノづくり企業懇談会、高校教員工場見学会、中学生出張講話、MOT 先進工場見学会、新分野・環境委員会合同視察会、経営技術・新分野進出委員会合同視察会、メディカルクリエーションふくしま 2017 出展、東南アジアインフラ関連需要 FS 調査(JAPAN ブランド 育成支援事業)、FBC 広東 2017 ものづくり商談会 in 南海(中国・広東省仏山市)) ・D I 調査結果 ・平成 29 年度研修スケジュール、協会スケジュール [別紙 (講演会・セミナー開催)] - 国際講演会、ロボットセミナー、ビジネスサポートスクール ビジネスセミナー、自動車セミナー、航空機セミナー
-----------------	---

上記のほか会員情報等、掲載

② ホームページの充実

ホームページ (<http://www.tekkokiden.or.jp>) で、会員の皆様に役立つ各種情報や協会事業活動、研修会の案内等をリアルタイムに提供した。

(2) 経営動態調査 (D I 調査)、特別調査等の実施・還元

協会会員の景況把握を四半期毎に実施し、集計結果やその動向を分析し、結果を機関紙「てっこうきでん」及びホームページに掲載した。

また、時期にあった特別調査を同時に実施し、その集計結果をもとに関係機関へ周知するとともに国、県等へ要望する。

<特別調査項目>

- (ア) 人材採用等について (4～6 月期)
- (イ) 外国人労働者の雇用について (7～9 月期)
- (ウ) 人手不足に関する自動化・省力化設備導入 (10～12 月期)

9 業界組織連携事業

(1) 業界振興懇談会の開催

開催日：平成 29 年 10 月 4 日(水)

会 場：ホテル日航金沢

講演会：テーマ：「最近の経済情勢について」

講 師：(株)北國銀行 代表取締役専務 前田 純一 氏

知事講話

参加者：63 名

(2) 金沢港利用促進活動について

① タイ ポートセールス

実 施 日：平成 29 年 7 月 17 日(月)～21 日(金)

訪問企業：15 社 (コマツ、ハッソー(株)、(株)ソディック 他)

内 容：タイでの金沢港利活用調査

② ベトナム ポートセールス

実 施 日：平成 29 年 8 月 27 日(日)～31 日(木)

訪問企業：10 社 (高松機械工業(株)、日機装(株)、長津工業(株) 他)

内 容：ベトナムでの金沢港利活用調査

③ 香港・台湾 ポートセールス

実 施 日：平成 29 年 10 月 23 日(月)～27 日(金)

訪問企業：10 社 (東邦ゴム工業(株)、肥田電器(株)、蝶理(株) 他)

内 容：香港・台湾での金沢港利活用調査

(3) 役員功労者及び優良従業員表彰式の開催

創立 55 周年を機に、石川県知事より協会役員として業界振興に寄与した功績により役員功労者表彰式が実施された。また、第 53 回従業員功労者・永年勤続者表彰式を開催し、谷本石川県知事、菱沼会長連名の表彰状を授与した。

開 催 日：平成 29 年 11 月 22 日(水)

会 場：石川県地場産業振興センター

① 役員功労者表彰者 (石川県知事表彰) 7 名

会長 菱沼 捷二 氏

常任理事 伊藤 勝信 氏

〃 北村 哲志 氏

〃 高林 健一 氏

〃 塚本 幹雄 氏

〃 疋田 正一 氏

〃 山本 洋志 氏

② 従業員表彰者	267 名	(内 訳)	功労者表彰	9 名
			勤続 30 年表彰	42 名
			勤続 20 年表彰	72 名
			勤続 10 年表彰	144 名

③ 記念講演会 講 師 平下 政美氏

(金沢学院大学人間健康学部スポーツ健康学研究科)

演 題 「働きざかりのトータルコンディショニング」

(4) 協同組合との協力連携

① 協同組合事務局長会議の開催

協同組合事務局長、職員等との連絡会議を情報交換等のため開催した。

開催日・会場	内 容
平成 29 年 9 月 29 日(木) ANA クラウン プラザ ホテル金沢	テーマ：国・県の産業振興施策について 講 師：中富 大輔 氏 (石川県商工労働部産業政策課長) ・情報交換（各協同組合会員企業の景況等） ・今後の事業予定について 参加者：16 名
平成 30 年 2 月 23 日(金) 金沢市ものづくり会館	・平成 30 年度事業計画・収支予算について ・各協同組合参加企業の景況と課題等について 参加者：16 名

② 協同組合事業運営への協力事業

協同組合共同事業への転貸融資を行う。

事業枠：2 億円

限度額：1 組合 20, 000 千円

貸付利率：年 2. 175%

貸付期間：1 年以内（継続借入可能）

貸付実績：2 組合 27, 000 千円

(5) 石川県鉄工会館管理運営事業

・テナント 11 団体、1 企業が入居し、本県業界発展の発信基地として活用している。

(6) 青年部会支援事業

① 創立30周年記念式典

開催日：平成 29 年 11 月 10 日(金)

会場：金沢東急ホテル

参加者：132 名

<記念講演会> 講師 吉原 博 氏（㈱吉原精工会長）

演題 社員 7 人の町工場、残業ゼロで年収 600 万円超

～そこに至ったユニーク経営とは～

<記念式典>

・開会宣言	記念式典実行委員長	塩谷 栄治 氏
・開会あいさつ	青年部会代表幹事	穂田 健次 氏
・来賓祝辞	石川県知事	谷本 正憲 氏
	金沢市長	山野 之義 氏
	協会会長	菱沼 捷二 氏
・功労者表彰	歴代代表幹事に記念品贈呈	
・閉会宣言	青年部会副代表幹事	高松 宗一郎 氏

② 総 会

開 催 日：平成 29 年 5 月 12 日(金)
会 場：石亭
参 加 者：60 名

③ ゴルフコンペ

開 催 日：平成 29 年 8 月 5 日(土)
会 場：石川ゴルフ倶楽部
参 加 者：27 名

④ 4 府県合同研修会（工場見学会：石川、福井、富山、京都）

開 催 日：平成 29 年 9 月 15 日(金)
見 学 先：清川メッキ工業(株)、(株)松浦機械製作所、福井県工業技術センター
参 加 者：17 名

⑤ 「機械産業連携新規需要獲得支援」事業

・研修会

	開催日	講 師	内 容
1	平成 29 年 9 月 5 日	オムロン(株)	ロボット概要等
2	平成 29 年 11 月 1 日	三菱電機(株)	ロボット概要等
3	平成 29 年 10 月 24 日	伊藤忠マシテクス(株)	食品機械概要等
4	平成 30 年 2 月 19-20 日	伊藤忠マシテクス(株)	食品機械概要等

・工場等視察

	開催日	視察先
1	平成 29 年 2 月 15-17 日	フジミ(株)、トヨタ自動車九州(株)、安川電機(株)

・金箔切断機製造に向けての勉強会

平成 29 年 4 月 27 日、6 月 13 日、7 月 25 日

⑥ 幹事会 3 回、納会 1 回開催

⑦ 次世代経営者育成講座(再掲)

経営・技術の伝承と革新、グローバル化への展開、岐路決断について先輩経営者に話を伺うとともに、工場見学を実施。

開 催 日	内 容
平成 29 年 8 月 29 日(火)	テーマ：次代を担う皆さんへ 講 師：津田駒工業(株) 代表取締役会長 菱沼捷二 氏 参加者：26 名
平成 29 年 10 月 6 日(金)	テーマ：マネジメントとは 講 師：P F Uブルーキャッツ 監督 寺廻 太 氏 参加者：10 名

平成 30 年 1 月 30 日(火)	テーマ：地域と共に生きる 講 師：(株)能作 代表取締役 能作克治 氏 参加者：9 名
---------------------	--

10 行政機関等への要望

要 望 日	内 容
平成 29 年 4 月 27 日(木)	田上総務委員長より能美市長へ「延払による機械設備貸与制度に係る利子補給の強化」を要望
平成 29 年 7 月 19 日(水)	自由民主党石川県支部連合会へ、穂田事業企画委員長より「県予算に対する要望」、及び「政府に対する要望」を行う。
〃 10 月～11 月	「予算に対する要望書」を加賀市、羽咋市、かほく市、能美市、野々市市、津幡町、志賀町、宝達志水町の担当部局へ提出
平成 29 年 11 月 16 日(木)	小松市長へ「延払による機械設備貸与制度に係る利子補給の強化」を要望
平成 30 年 1 月 17 日(水)	石川県知事、金沢市長へ、会長、副会長より「平成 30 年度予算に対する要望」を行う。

II 平成 29 年度会員状況

平成 30 年 3 月 31 日現在

会 員	期 首	加 入	解散・退会等	期 末
企 業	723	13	6	730
協同組合	34	0	0	34
計	757	13	6	764

平成29年度「きでんスクール」

No	開催日	テーマ	定員	参加者
1	4月20日(木)	新人教育(5S活動の基本)	30	32
	4月21日(金)	新人教育(5S活動の基本)	30	32
2	4月21日(金)	中堅管理者教育	30	31
3	4月28日(金)	組織活性化のための「報・連・相」(小松開催)	20	19
4	6月16日(金)	組織活性化のための「報・連・相」(金沢開催)	20	27
5	7月14日(金)	部下指導に活かすコーチング(金沢開催)	20	17
6	7月20日(木)～21日(金)	ISO9001内部品質監査員養成講座	20	29
7	8月25日(金)	図「働き方改革」実現のために	30	7
8	9月15日(金)	製造現場で進めるコスト改善	30	16
9	10月13日(金)	設備保全	30	24
10	11月17日(金)	なぜなぜ分析でクレーム撲滅	30	46
11	12月 1日(金)	部下指導に活かすコーチング(小松開催)	20	7
12	12月15日(金)	安全活動の進め方	30	9
13	1月19日(金)	ムダの発掘と改善	30	13
14	2月16日(金)	ヒューマンエラーとポカミス対策	30	22
15	3月16日(金)	ネクストリーダー研修	30	21

平成29年度「技能継承スクール」

No	開催日	テーマ	定員	参加者
1	4月13日(木)～14日(金)	半自動アーク溶接実践技術(各種姿勢編)①	10	10
2	4月25日(火)～27日(木)	機械図面の見方①	30	39
3	4月27日(木)～28日(金)	TIG溶接実践技術(ステンレス鋼板材編)①	10	8
4	6月 7日(水)～ 9日(金)	機械図面の見方②	30	38
5	7月 5日(水)～ 7日(金)	精密測定技術(精度管理編)	12	9
6	7月13日(木)～14日(金)	生産現場で使う品質管理技法(Excelで学ぶQC)	15	9
7	7月13日(木)～14日(金)	TIG溶接実践技術(ステンレス鋼板材編)②	10	9
8	7月18日(火)～20日(木)	マイコン制御システム開発技術(Arduino編)	10	中止
9	7月26日(水)～28日(金)	有接点シーケンス制御の実践技術	10	11
10	8月 1日(火)～ 3日(木)	アーク溶接の基礎	10	7
11	8月22日(火)～25日(金)	フライス盤加工技術(エンドミル編)	10	5
12	8月23日(水)～25日(金)	有接点シーケンスによる電動機制御の実務	10	4
13	8月24日(木)～25日(金)	半自動アーク溶接実践技術(各種姿勢編)②	10	7
14	8月29日(火)～9月1日(金)	旋盤加工実践技術(トラブル防止編)	12	4
15	9月12日(火)～15日(金)	旋盤の高精度加工技術	12	6
16	9月20日(水)～22日(金)	ドリル研削実践技術	10	7
17	10月26日(木)～27日(金)	図生産現場の計測器管理実践	10	8
18	11月14日(火)～16日(木)	機械加工部品の測定・検査技術	12	7

平成29年度技術セミナー(基礎編)

No	開催日	テーマ	定員	参加者
1	5月26日(金)	生産管理概論	50	43
2	6月 2日(金)	鋳物概論	50	35
3	6月20日(火)	原価管理活動	50	37
4	6月30日(金)	溶接概論	50	20

平成30年3月31日現在

日経全産2017(発刊5/18～20、出版部数218社・団体、小冊数658小冊、入場者数55,217名)、事務局長会議(9月6日、2月23日)、延託審議会2社3台27,800千円(税抜)
 延託スクール(16講座延べ353名)、技術セミナー(基礎版)(4講座135名)、技能継承スクール(17講座延べ188名)
 モノづくりサマースクール(4地区延べ128名)、巡回相談526件